



学校法人志賀学園
久之浜こども園
平成30年6月30日

曇り空で心配された運動会でしたが、みんなのパワーで雨雲を吹き飛ばし、子どもの競技は最後まで全て終わることが出来ました。保護者の皆様、運動会になるまでのご協力と、たくさんの応援をありがとうございました。

さくら組さんのリレーの劇的な同着ゴールを見た時に、いつも練習している園庭で、子どもたちが力を十分に発揮することが出来て本当に良かったと思いました。

練習の時から、作戦会議を繰り返し走る順番の入れ替えを相談したりしていたのですが、アンカーが正真正銘の同着という未だかつてない歴史に残るリレーでした。

さくら組さんは組体操、パラバルーン、リレー、かけっこ大活躍でしたね。

すみれ組さんは、ダンスの後半には体形を移動してみせたり、かけっこ、玉入れ等、競い合うことにもチャレンジし、見ごたえのある内容だったと思います。

ばら組も組さんは、お父様お母様から離れ、かけっこをしたり、ダンスをしたりできました。泣かずに並んで走ったり歩いたりできただけでも拍手を送りたいです。たんぼぼ、ちゅうりっぷ組の皆さんが親子一緒に競技やダンスを楽しむ様子は、ほほえましい限りでした。保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

夏野菜の栽培と収穫の時期になりました。園では食育の一環として、プランターで作った胡瓜を収穫し、年長組の子どもたちが分け合って食べました。やわらかくて甘くておいしい胡瓜で、子どもたちは「おいしい、おいしい！」と言って食べていました。次はレタスの収穫です。年長組のS君が「何をつけて食べようかな…」と楽しみにしています。年長組では梅ジュースも作りました。子どもたちは梅のエキスが早く出るように梅を竹串で刺し、一晩凍らせた後、三温糖、ザラメ糖、氷砂糖の瓶に分けて作りました。今、其々の砂糖の溶け方に関心をもって見ているところです。梅ジュースが出来るのが楽しみです。

さて、もうすぐ七夕です。七夕祭りは、日本の伝統行事の一つです。昔の人は「文字が上手に書けますように」「お裁縫が上達しますように」などと、技術・技能の向上を願って短冊を書きました。また「豊作でありますように！」と茄子や胡瓜、西瓜の笹飾りをしたそうです。七夕飾りは「〇〇が欲しい」と欲しい物を書くのではなく、「野球選手になれますように」「サッカーが上手になりますように」「ピアノが上手に弾けるようになりますように」「アイドルになりたい」など、憧れや夢など願い事を書くことを伝え笹飾りをしたいと思います。7月になると各クラスの軒下に、笹飾りが飾られます。自由保育参観においでの際には、是非ご覧下さい。